



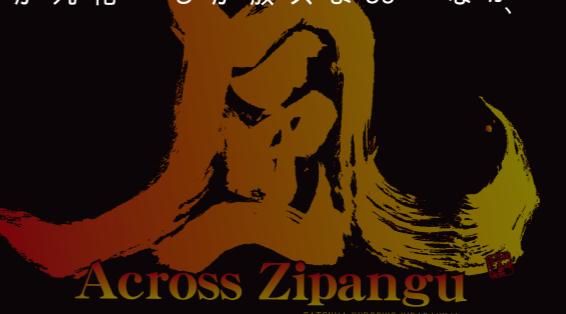
熱気に包まれた2日間

南薩摩最大の夏祭り「さつま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」が8月2・3日、枕崎漁港や市街地で開催され、2日間で延べ11万人の人出でございました。

今年のきばらん海は、台風の影響で一部中止となるプログラムも残念ながらありました。が、実施されたプログラムでは各会場で盛り上がりをみせていました。

初日のメインイベントは、総踊り。歩行者天国になつた海岸通りで33団体、約2700人が浴衣やハッピのほか、さまざまな衣装で枕崎音頭などをして踊りました。

2日目は、大漁みこしで39基のみこしが市街地を威勢よく練り歩いたほか、メインステージではFMラジオの生放送や各バンドによるライブが行われ、祭りを盛り上げました。



さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり

